

平成 30 年度 横浜市野七里地域ケアプラザ事業計画書

1 施設名

横浜市野七里地域ケアプラザ

2 事業計画

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのようにおこなっていくのか、具体的に記載してください。

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との共通部分（区と協議の上、策定して下さい。）

1 全事業共通

地域の現状と課題について

- 野七里地域ケアプラザの周辺地域は、恵まれた自然環境の中、環状 4 号線に沿って戸建住宅地、集合住宅等で形成されています。
- 人口は、少子高齢化が進み世帯規模も小さくなる等地域住民特性が変化してきていますが、元気な高齢者が多く地域サロン運営等の地域活動は活発です。今後も 75 歳以上の人口は増加が予想される中で、認知症や介護・医療に関する課題があります。
- 山坂が多い立地環境のため、買い物や通院の介助の必要性、緊急時の生活不安等が高まっています。
- 子育て世代は共働きが多く、「子どもの居場所づくり」や安心して子育てが出来る環境整備が求められています。

(1)相談（高齢者・こども・障害者分野等の情報提供）

- 地域の身近な相談窓口として、窓口・電話・訪問等でいただく個別の相談や、自治会町内会等の会議、自主事業や地域ケアプラザ利用団体の活動等、様々な機会の中でニーズを把握し、相談・支援を実践していきます。
- 個別相談に限らず、地域サロンや地域ケアプラザ利用団体等の担い手発掘・育成に関わる活動支援も積極的に行っていきます。
- 相談内容から把握出来る生活支援ニーズを地域と一緒に解決していけるよう、生活支援コーディネーターを中心に課題共有・解決に向けて、関係機関と検討していきます。相談内容やニーズによっては、地域ケアプラザで実施する自主事業や地域ケアプラザ利用者団体へ繋いでいきます。
- 子ども、障がい児者、生活困窮者等に関する相談についても、「困った時の野七里ケアプラザ」として、内容に応じて区役所や障害者事業所等へ繋いでいきます。
- 地域活動団体、区役所、社会福祉協議会、近隣地域ケアプラザ、医療・介護事業所、NPO、横浜型地域貢献企業等との日頃から「必要な時に繋がる事の出来る関係」の構築を推進していきます。

(2) 各事業の連携

- 毎月6職種（地域包括支援センター3職種、地域活動交流コーディネーター、生活支援コーディネーター、介護支援専門員）会議や適時、個別のニーズや相談内容の分析、地域の魅力や課題について情報共有を行います。
- 個別支援においては、地域包括支援センター3職種を中心に制度のみに限らず様々なサービスや支援が相談者に届くように実践していきます。
- 地域支援においては、地域活動交流コーディネーターや生活支援コーディネーターを中心に自治会町内会、地域関係団体等との定期的な会議で地域ケアプラザの業務を通して得た情報を提供し、また地域から情報収集することで相互に連携していきます。

(3) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

- 各職種向けの研修には、目的を持って積極的に参加し、専門職としてのスキルアップを図っていきます。研修終了後は、地域ケアプラザ職員会議等で研修内容を伝えることで、職員全体への成長へ繋げていきます。
- 個別支援と地域支援を一体的に行っていくために、毎月6職種（地域包括支援センター3職種、地域活動交流コーディネーター、生活支援コーディネーター、介護支援専門員）会議を実施し、地域ケアプラザ職員としてのあり方、方向性・業務の視点などを学び合い、価値観・判断力の確立に繋げていきます。
- 市で実施する業務別研修や区役所や社会福祉協議会で実施する研修、県等の他機関が開催する研修では、個人のスキルアップはもとより、市・区役所・社会福祉協議会・近隣地域ケアプラザ等との情報交換・地域課題共有・課題解決に向けた貴重な場として捉え、意識を持って参加していきます。
- 年1回各部門から利用者アンケートを実施・分析し、振り返りシートを作成します。結果・改善策については、実行責任者を決めて区役所へ報告のもと地域ケアプラザ情報ラウンジに掲示するとともに広報誌で周知します。

(4) 地域福祉保健のネットワーク構築

- 住民主体の地域づくりを積極的・効果的に支援するために、定期的な実施される区役所を中心とした地区支援チーム等の会議で各関係機関と情報提供・共有を実施していきます。
- 既存の会議に限らず、NPOや企業等の社会資源や地域人材にも積極的に働きかけていく事で、更なるネットワークの拡大を図っていきます。
- 地域住民と各関係機関等と目指す目標をすり合わせて一緒に取り組んでいきます。

(5) 区行政との協働

- 区地域福祉保健計画、区政運営方針、セーフコミュニティさかえの行動計画を受けて、地区別計画の推進母体等とともに、住民主体の地域づくりを継続的に支援していきます。
- 区役所を中心とした地区支援チームでの情報等をもとに、自治会町内会、各種団体、区・地区社会福祉協議会等と密に連携し、地区別計画を策定・推進するための事務局機能を果たしていきます。
- 所長会、5職種の各連絡会等で示される区事業の方針や取り組みを積極的に把握し、区役所、社会福祉協議会、近隣地域ケアプラザ等と連携し事業展開していきます。

2 地域活動交流事業

(1) 自主企画事業

区計画・地区別計画に基づいた事業を企画・実行していきます。

具体的には、①健康づくり②見守り・支え合い③連携・ネットワークを軸に生まれ育った地域で健康で安心した生活が送れるよう支援していきます。

① 健康づくり

- ・食を通じた健康づくりを目的として、地元野菜を使った定期的な料理講座を開催し食の大切さを伝えます。
- ・大人の趣味講座・歌声喫茶・パソコン講座等を開催し、生きがいづくりや閉じこもり防止を図ります。
- ・ポールウォーキングなど無理なく体を動かす事による健康づくりを応援します。

② 見守り・支え合い

- ・現在ケアプラザ自主事業として行われている「のしちりほっこりカフェ」をカフェの目的である“誰でも気軽に来られる地域の居場所”として活動をさらに広める為、地域のボランティア主体に運営されるように移行していきます。
- ・栄区内のケアプラザと共催で行われている障害児余暇支援を通して地域の中で障害のある方の理解を深めていきます。地域で暮らす為には子どもの頃から地域と関わり理解や見守りを得る事が必要であると考え、地域とつながる機会を作ります。また、専門機関と共催で障害のある方への理解を深める為の講座を行います。
- ・定例事業「げんきっこひろば」は、幼稚園や保育園に行く前に社会性を養い、親子のふれあいの場として地域のボランティアと共に子ども達の成長を見守るだけでなく、子育てに日々奮闘するお母さん達の支援を行います。
- ・29年度よりあらゆる世代が利用するケアプラザを目指して小中学生向けの講座を開催しています。30年度は新たに物を作る楽しさを知ってもらう事を目的とした「DIY こども工作教室」と「キッズクッキングスタジオ」を開催します。
- ・本格的に活動を始める「こどもカフェ上郷」の後方支援を引き続き行います。

③ 連携・ネットワーク

- ・ボランティア養成講座・よこはまシニアボランティアポイント登録研修会を通してケアプラザの事業（ほっこりカフェ・げんきっこひろばなど）への参加につなげます。また、区社協と共催でガイドボランティア養成講座を開き、生活支援コーディネーターと協力しケアプラザで活動を始めた団体につなげます。
- ・認知症予防のためのプログラムであるスリーAを地域で広げるため、リーダー養成講座を開催し、ケアプラザが後方支援している「なずなの会」につなげます。
- ・地域の小学生に向けて福祉教育を行います。高齢者率の高い地域で育つ子ども達に高齢者の疑似体験や認知症サポーター養成講座で高齢者への理解を深めてもらいます。
- ・庄戸小・旧庄戸中・旧野七里小での防災拠点訓練に於いて発災時の要援護者支援についての体験訓練を行います。
- ・上郷東地域見守りネットワークの事務局として、地域の課題解決に取組み後方支援を行います。
- ・ケアプラザが主催する自主事業により多くの方が参加して頂ける様、近隣の企業や施設に場所の提供をお願いし出張講座を開きます。30年度は5月に上郷町のセレモホール上郷にて歌声喫茶を開催する事が決定しています。

(2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- 今年も「野七里秋の文化祭」「ほのぼのコンサート」を開催し、団体の活動内容を発表と交流の場とします。
- 近隣施設と連携して、ボランティアを希望する個人・団体等を紹介し活動場所の提供を依頼します。
- 貸室利用に於いて多くの団体が希望の日時がとれるよう、比較的空きの多い曜日や時間を周知していきます。

(3) ボランティアの育成及びコーディネート

- 現在登録されている個人・団体のボランティアさんの情報を再度見直し登録されていても活動されていない場合にはコンタクトをとってケアプラザの事業でのボランティアへのお誘いをします。
- ボランティア養成講座やよこはまシニアボランティアポイント登録研修会を通して新たなボランティアの発掘を行い、活動につなげます。
- 地域でボランティアを希望している方の情報を区社協のボランティアセンターなどから情報を得て、ケアプラザ事業や近隣施設でのボランティアにつなげます。

(4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- 地域の会議やサロンなどに積極的に参加して情報を収集します。
- 自主事業毎にアンケートを実施し、地域のニーズを把握するよう努めます。
- 広報誌やちらしなどを通してケアプラザでの活動を広く地域に周知します。
広報の内容についても、事業の紹介だけでなくケアプラザ全職種の協力を基に地域のニーズにあったより生活に密着した記事の掲載によって、多くの人の目に留まり手にとってもらえるように工夫していきます。
- ケアプラザ前の掲示板も重要な情報提供の場である為、常に新しい情報を見やすく掲示します。
- ホームページやブログの環境を早急に整備し、より新しい情報が提供できるようにします。

3 生活支援体制整備事業

(1) 事業実施体制

- ケアプラザ内の包括支援センター、地域交流、居宅ケアマネジャーと6職種会議を行い、個別の課題や地域活動の情報、課題を共有し、ケアプラザ全体で町内会ごとのアセスメントを行い情報シートの作成を行います。
- ケアプラザ広報誌にて、「生活支援コーディネーターコーナー」を設け地域に向けて取組の発信と、地域の活動の情報提供を行っていきます。
- 地域の会議や、サロン、シニアクラブなどの活動に積極的に参加し、情報発信を行います。

(2) 地域アセスメント（ニーズ・資源の把握・分析）

- 区役所と包括支援センターのカンファレンスに参加し、個別課題を把握しそこから見える地域の課題を検討します。
- 29年度と同じく、民生委員の情報交換会を行い、地域の活動や困りごとについて把握をすると共に、民生委員と一緒に見守りなどの取組について考えていきます。
- サロン活動が盛んに行われている地域のため、今ある活動を継続的に支援できるようサロン運営の課題をサロン関係者と一緒に考えていきます。また、サロンの参加者にアンケートを実施し地域のニーズや課題を把握します。
- シニアクラブの活動に積極的に参加し活動の把握を行い、見守りの活動などの社会参加へ繋げていきます。
- NPO、民間企業、商店などの社会資源情報を収集し、多様な主体が連携して地域のニーズや課題について地域住民と共有する場の設定を行っていきます。
- ボランティアのきっかけ講座
地域の生活支援ボランティア「野七里助っ人隊」と共催でミニ勉強会や講座を行っていきます。高齢者の社会参加のきっかけとし、地域の担い手として活躍できる仕組みづくりを推進するとともに、高齢者自身の生きがいがいづくりにつなげていきます。
- 地元野菜とケアプラザで作った野菜を使った健康料理講座
食から健康を考え、広い世代へ地域参加のきっかけとなる料理講座を野七里ケアプラザでの園芸ボランティアと共に実施します。
- 身近な地域で介護予防の取組が広がるよう、地域で介護予防を推進する人材を発掘育成に取り組みます。
29年度の上郷東地区のサロン見守り交流会にて、転倒予防・認知症予防のためのスクエアステップを行い、これを今年度サロンの中や地域で行っていただけるよう取組んでいきます。

(3) 連携・協議の場

- 地域福祉保健計画の推進会議
上郷東地区・上郷西地区の福祉保健計画を通して、地域の高齢者の見守りや介護予防、生活支援について課題を共有し、課題解決のために地域でできることを話し合います。地域の各種団体、民生委員、自治会、サロン運営などの方々と一緒に身近な地域の支えあいの仕組みづくりを目指します。
上郷東サロン見守り交流会では、地域のサロンや見守りを行っている方の日頃の活動の困りごとや課題、高齢者の見守りについて情報を共有していきます。
- 西ヶ谷団地見守りのための情報交換会
29年度に住民と管理会社、ケアプラザで話し合いを行った結果、「孤立死」の課題について考える中で、住民の見守りの目を増やす必要があるということが分かりました。自治会、管理会社と共催で孤立死に関する講座を行っていきます。それと同時に、住民以外でも団地に出入りする業者や郵便配達などと連携して見守りを行っていただけるような仕組み作りを取組んでいきます。
- 上郷西地区サロン交流会
上郷西地区のサロンより挙げられた「参加者の減少」「担い手の減少」といった課題から、サロン交流会を実施し、今後連携を強化しながら全体で何ができるかを考えていきます。
- 小さな範囲で住民、民生委員、見守り支援者と共に、地図を使って情報共有を行い課題の把握と今後必要な近所の助け合いについて、地域で考えていただけるような場の設定を行っていきます。
- 認知症サポーター養成講座
地域の自治会やシニアクラブにて認知症サポーター養成講座を行い、認知症の方が地域で安心して暮らしていけるよう、地域への認知症の理解と啓発を行っていきます。

(4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

○付き添いボランティア支援

29年度の講座より集まった付き添いボランティアのグループ立ち上げの支援を引き続き行っていきます。現在は名前を「ミニサポートネットワークふれあいスワン」とし、まずはケアプラザ内で連携し必要な方の支援を行っていく予定です。今後、勉強会を行いながら、ボランティアの募集を行うとともに、ケアマネジャーや民生委員、地区社協などと連携をとり周知を行っていきます

○栄区の生活支援ボランティアの方々が課題や情報を共有する場として、栄区6館のケアプラザと共催で「ちょこっとボランティア連絡会」を実施し区内全体の課題を把握すると共に、ボランティアの方々の活動の発表の場とし、今後の活動の推進につなげます。

4 地域包括支援センター運営事業

(1) 総合相談支援業務

①地域におけるネットワークの構築

○多職種でケースに迅速に対応する為に、医療機関や居宅サービス事業所等と顔の見える関係作りを引続き行っていきます。

○高齢夫婦と障害のある子が同居している世帯など、世帯として支援が必要なケースの把握が増えてきていることから、区内の障害者支援機関と連携して対応していきます。

②実態把握

○民生委員等と連携し、支援が必要な一人暮らし高齢者や高齢者世帯を把握し、見守りや支援の方法を検討していきます。

○地域別の相談傾向を生活支援コーディネーターと共有しながら、地域別の高齢者の実態把握に努めていきます。

③ 総合相談支援

○地域に出向いて、認知症、介護予防、権利擁護等の出張講座を行うと共に、総合相談窓口としての地域包括支援センターの周知を行っていきます。

○各専門職（看護師・社会福祉士・主任ケアマネジャー）が情報共有をしながら迅速な対応を心がけ、それぞれの専門性を活かした支援を行っていきます。

○対応困難ケース、虐待ケース、権利擁護が必要なケースなど、適時ケースカンファレンスを開催し、多職種で支援方法を検討していきます。

(2) 権利擁護業務

① 成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

- 総合相談業務において対象となる利用者へ制度の説明を行うと共に、申立に向けた支援を行っていきます。
- 横浜市消費生活総合センターと連携した対応をすると共に、個別の訪問時や地域に出向いての講座開催時などに注意を呼びかけていきます。
- 行政書士の個別相談会を毎月開催し、ニーズの掘り起こしを行います。
- 成年後見制度に関する講座を企画し地域向けに周知を行っていきます。

② 高齢者虐待への対応

- 「横浜市高齢者虐待対応マニュアル」に基づき、高齢・障害支援課と連携を取りながら迅速な対応に努めます。
- 栄区社会福祉士分科会の共催で、介護サービス事業所向けに虐待の発見と対応についての出張研修を行います。

③ 認知症

- 包括エリアのキャラバンメイトと協力しながら、随時、地域向けに認知症サポーター養成講座を開催していきます。
- 「認知症の人と家族の会」に講師を依頼し介護者のつどいを開催します。キャラバンメイトや参加者の協力を得て自主化も念頭に置きながら会を運営していきます。
- 栄区6館共催にて若年性認知症の人と家族の支援を目的とした「笑風の会」を開催します。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

① 地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ケアマネジャーや介護保険事業所と民生委員との情報交換会や勉強会を開催し必要時にスムーズに連携支援が出来るようネットワーク構築を行います。
- 地域ケア会議を通し、「住み慣れた地域で長く生活する為に」各自が専門性を活かすどのように連携して関わられるのかを同じ空間で考え課題抽出が出来るよう話し合いを重ねて行きます。

② 医療・介護の連携推進支援

- 協力医と介護保険事業所が連携をとれるよう、協力相談日の案内を事業所に対し行って行きます。ケアマネジャーが担当しているケースにも、気軽に相談が出来る事を周知してもらうよう働きかけます。
- 各病院からの、退院相談に対応するためケアマネジャーと病院を迅速に繋ぐお手伝い、フォローアップ等を行います。
- 往診時や、訪問看護を利用しているケースについては必要に応じ同行訪問し、ケアマネジャーと医療が密に連携できるよう調整します。

③ケアマネジャー支援

- みんなで勉強会、6館共催の新人ケアマネ研修等を継続し、ケアマネジャーとしてのスキルアップや横の繋がり構築の支援を行います。
- 制度改正に対応し、ケアマネジャーに最新情報を伝えられるよう情報収集を行います。
- 野七里エリアを担当しているケアマネジャーに対し、困難ケース等の関わりについて一緒に考え、同行訪問や助言等を行います。
- 情報交換会や地域ケア会議を通し、地域の民生委員やサロン関係者とケアマネジャーがネットワーク構築できるよう支援を行います。

(4) 多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

- 地域で連携して高齢者を見守り必要な時に手が差し伸べられるように地域住民、民間企業、福祉保健施設、医療機関等と共に地域ケア会議を開催し、高齢者が安心して暮らせる地域づくりに向けた検討を行っていきます。
- 前年度のケア会議を踏まえエリア内の施設等にお集まりいただき、エリア内徘徊高齢者早期発見システムの構築を目指し会議を重ねていきます。

(5) 介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

- 利用者数が増加傾向にありますが、居宅介護支援事業所に委託しているケースの支援経過の把握と介護予防の視点からの助言に努めていきます。
- 委託ケースについてもケアプランを精査し、事業対象者への変更やインフォーマルサービスの紹介など、介護保険の介護予防サービスを利用する以外の支援の方法も含めて検討していきます。

(6) 一般介護予防事業

一般介護予防事業

地域の方々が元気に生活出来る事を目標に、介護予防活動の普及と啓発を行います。また介護予防に資する活動の支援と育成を行います。

○運動による介護予防

当ケアプラザの自主事業である「イージー体操」虚弱であっても参加出来る体操です。

週1回楽しく継続出来るように支援します。野七里エリア全地域対象に転倒予防と認知症予防二本立ての体操講座を4ヶ所に分けて通年実施します。

「元気作りステーション」に定期参加し、講座の案内や健康教育の支援を行います。

- 当ケアプラザは交通の便があまり良くない事と、山坂の多い地域であるため、高齢者の中にはケアプラザ利用の難しい方もおられます。地域のサロンやシニア会はその様な方も参加されていますので、出張講座による介護予防の普及・啓発を行っていきます。

- ・転倒予防講座
- ・認知症予防講座

- ・栄養改善講座
- ・口腔機能改善講座
- 認知症予防の会「野七里スリーA なずなの会」は地域の方々が中心となって会の運営を進めています。リーダーの育成を行い、スキルアップと新規参加者の発掘を目指します。交流との共催で実施します。
- ケアプラザ内で野菜を育てている園芸グループは、季節毎に野菜を栽培し、収穫後に調理実習を行い、参加者を広く地域から募集します。栄養改善の健康教育の他、会が活発に活動を継続出来るように支援します。
- 蜂蜜の栄養と効能を知っていただき、健康に役立てていただくための講座を行います。今年度は上郷地区センターと共催で2回講座とし、調理実習も行います。
- 冷えは万病の元とも言われながら、対策は自己流で行うしかない現状を打破して頂きたいとの思いからの講座を行います。上郷地区センターと共催で実施します。
- 男性限定の調理講座を上郷地区センターとの共催で行います。この講座をきっかけに地域に参加したり、ケアプラザに関わってもらえる事も目標にします。
- 通年で口腔相談日を設けます。高齢者だけでなく、幅広い年齢層に利用していただけるようにします。
- 干し野菜を使った調理講座を行います。地域交流と共催し、参加者の活動の場を広げる機会にもします。野菜は干す事で栄養と食感と調理方法が大きく変わります。今後更に広げて行く事が出来ると感じています。
- 演芸高座・のしちり寄席を定期開催します。閉じこもりがちであったり、ケアプラザを知らなかったり、地域とあまり接点の無い人達にも来てもらい、ケアプラザを気軽に利用していただくきっかけにもしたいと考えています。
- 医療講座は地域の医師、理学療法士、作業療法士等に依頼し、地域のニーズに沿った物を開催します。

その他

--

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との相違部分

施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

- 建物・施設設備については、外部専門業者による定期検査の実施に加え職員による毎日の環境整備による不具合の早期発見に努め、故障や事故を未然に防ぎます。また、不足の事態についても、緊急対応マニュアルに沿って対応し、施設利用者の安全確保に努めます。
- 施設内の各部屋・エリアに「環境整備担当者」を配置し、担当者は午前・午後には清掃状況や施設・設備の不具合等について「環境整備チェックシート」に記載します。異常等が発見された場合は速やかに所長に報告するとともに、区役所等と密に連携し迅速に対応します。
- 日常清掃は出勤職員全員で行いますが、月1回外部委託業者による全館清掃を実施します。
- 感染症対策として、施設内に最新の感染症情報や手洗い方法等の掲示、手指消毒用アルコール・うがい用紙コップ、感染症対応キットの設置を行い衛生環境の整備を行います。

イ 効率的な運営への取組について

- 全職員が予算管理の意識を持ち、サービスの質を落とすことなく適正な施設運営ができるように努めます。
- 全体会議や部門会議等を通して、業務の効率化・経費の削減・資源を有効活用していきます。

ウ 苦情受付体制について

- 苦情の受付体制として、苦情受付担当者、苦情解決責任者、第三者委員会を設置するとともに、「苦情受け体制」「苦情受付体制のフローチャート」「地域ケアプラザ以外の苦情受付窓口の案内」を地域ケアプラザ情報ラウンジに掲示します。
- 「ご意見箱」や法人の理事長へ直接申し立てできる「理事長への意見箱」を設置し、いつでも要望・苦情申し立てがしやすい環境を整備します。
- 匿名でいただいた要望・苦情についても、対応状況や回答が利用者へ伝わるように掲示板等で「見える化」していきます。

エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

- 警備会社による機械警備や地域交番による巡回パトロール、地域の防犯パトロール隊にご協力頂き、関係機関との連携を通して防犯・防災体制を強化していきます。
- 利用者の急病を含む緊急時は、法人で整備している緊急連絡体制をもとに、職員が携帯するスタッフハンドブックに記載されている緊急連絡網を使い報告・連絡・対応が速やかに行えるよう整備しております。
- 消防計画に基づき、日中訓練と夜間想定訓練を併設施設と合同開催します。その中で、消防署職員による AED 等の救命救急の訓練も実施していきます。
- 特別避難場所（福祉避難所）として、開設・運営マニュアルを整備し、マニュアルに基づいて特別避難場所開設訓練を実施します。併設施設と合同開催とし、発災時に具体的な行動をとれるよう施設職員全員で行動の確認・共有を行います。
- 発災時における利用者の安全確保のため、災害時簡易マニュアル、緊急避難案内図、火災用タオルを各室に設置し、利用者に貸館利用時等に周知していきます。
- 備蓄品は、計画的に適時確認・補充を行っていきます。

オ 事故防止への取組について

- 日常業務の中で起こるヒヤリハットの報告を義務付け、職員会議等で情報共有を行います。
- ヒヤリハットに対して再発防止計画を立案し、ヒヤリハット発生日の翌月末に再発防止計画の効果確認を行い、積極的に事故予防を図ります。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

- 個人情報の取り扱いについては、横浜市の個人情報保護に関する条例及び法人の定める「個人情報保護に対する基本方針」に則り、個人情報漏洩事故の未然防止に努めます。
- 毎年、全職員に個人情報保護に関する研修を実施し、研修報告書と誓約書の提出を義務付け法令遵守に努めます。
- 文書、パソコンやUSBメモリ等の記録媒体について、鍵のかかる書棚等に適正に保管し、盗難・紛失防止、個人情報保護に努めます。

キ 情報公開への取組について

- 「指定管理者の情報の公開に関する標準規程」に則り、情報の公開を行います。
- 地域ケアプラザの事業計画・事業報告については、年 2 回運営協議会にて報告します。
- 随時ホームページを更新し最新の情報提供が出来る環境整備をするとともに、年 10 回ケアプラザ広報誌を発行し、積極的に地域に向けて情報発信をしていきます。

ク 人権啓発への取組について

- 毎年、全職員に人権を意識し業務に当たる事ができるよう人権に関する研修を実施し、研修報告書の提出を義務付けます。
- ケアプラザを利用する全ての方の人権を尊重し、侵害しないことを具体的な行動で示すことが出来るように「宣誓書」を作成しています。情報ラウンジに掲示するとともに、毎月実施状況を確認していきます。
※横浜市野七里地域ケアプラザ 宣誓
「足を運んでくださった全ての方に立ち止まって笑顔でご挨拶をします。」

ケ 環境等への配慮及び取組について

- 「ヨコハマ 3R 夢プラン」に基づき、ごみの分類表を掲示し全職員に周知することで、ごみの少量化や資源化に取り組んでいきます。
- ごみの分別やリサイクルだけでなく、ごみそのものを減らすリデュース（発生抑制）の取組を推進することで、ごみ処理に伴う環境負荷の更なる低減を図っていきます。
- 職員については、服装は夏季クールビズ・冬季ウォームビズを推奨し、外出時はできるだけ燃焼エネルギーを使用しない徒歩、自転車、公共交通機関を利用することで温暖化対策・CO2削減にも取り組んでいきます。
- ケアプラザを利用する方々には、ご理解をいただきながら冷暖房の設定温度を定めるとともに、夏季にはグリーンカーテンを実施することで室内温度上昇を抑えます。
- こまめな消灯や事務機器未使用時の電源 OFF の徹底等、節電に対する取組みも継続実施していきます。

介護保険事業

● 指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

《職員体制》

管理者 1名

《目標》

- 本人の出来る事をこれからも継続出来るよう介護予防サービスの調整だけではなく、その人の生活をトータルで考えながら「工夫しても1人では出来ない事」、「出来なくなりそうなこと」を一緒に確認しながらプランの作成、サービスの調整を行って行きます。
- 介護保険制度改正が今年度ある為、最新の情報をご本人様、ご家族様に提供出来るよう研修等に参加し情報提供をおこなっていきます。
- インフォーマルサービスを積極的にご利用できるよう、関係機関との連携を図りスムーズな利用を目指します。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

-
-
-

《その他（特徴的な取組、PR等）》

《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
165	165	165	165	165	165
10月	11月	12月	1月	2月	3月
165	165	165	165	170	170

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

管理者 1名（常勤兼務）
 介護支援専門員 2名（常勤専従1名・非常勤専従1名）

《目標》

- 利用者の意思を尊重し、要介護状態の予防や軽減ができるよう、心身の状態や生活環境に配慮したケアプラン作成に努めます。
- 平成30年の介護保険制度改正内容を把握し、利用者にわかりやすく伝えられるように致します。
- 地域の社会資源や介護保険情報等を広く収集し、利用者にとって有益な情報提供する事で、在宅生活が充実するよう、支援していきます。
- 関係行政機関、地域の保健・医療・福祉サービス、ボランティア団体等と連携を図り、利用者や利用者家族を支えていけるよう支援していきます。
- ケアプラザの居宅介護支援事業所として、ケアプラザ来館者やボランティアの方々との交流や、専門職としての情報提供を継続して行っています。
- 担当している利用者の個別ニーズを地域包括支援センターや生活支援コーディネーター、地域活動交流コーディネーターと情報共有し、ケアプラザとして地域課題解決に繋げていきます。
- 担当している利用者の様々な課題に適切に対応ができるよう、積極的に研修会に参加し、知識を深め、専門性の向上に努めています。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

-
-
-

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- 法人内のケアプラザ居宅介護支援事業所と月1回勉強会を開催したり、外部の様々な研修会へ参加し、知識や情報を習得し利用者への支援に繋がっています。
- 地域包括支援センター、生活支援コーディネーター、地域活動交流コーディネーター、居宅の介護支援専門員と情報共有し、担当者不在でも緊急時対応ができるよう体制を整えています。

《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
64	70	77	84	91	98
10月	11月	12月	1月	2月	3月
98	98	98	98	98	98

● 通所介護・認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

-
-
-

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

● 1割負担分

（要介護1） 円

（要介護2） 円

（要介護3） 円

（要介護4） 円

（要介護5） 円

● 食費負担 円

-
-

※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 日

《提供時間》 : ~ : （半角で入力 例 9:00~15:00）

《職員体制》

《目標》

《その他（特徴的な取組、PR等）》

《利用者目標（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
10月	11月	12月	1月	2月	3月

● 介護予防通所介護・第1号通所事業・介護予防認知症対応型通所介護

《提供するサービス内容》

-
-
-

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分
 - （事業対象者） 円
 - （要支援1） 円
 - （要支援2） 円
- 食費負担 円

-
-

※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 日

《提供時間》 : ~ : （半角で入力 例 9:00~15:00）

《職員体制》

《目標》

《その他（特徴的な取組、PR等）》

《利用者目標（契約者数）》

※ 単位欄省略してください。

6月	7月	8月	【単位月人】		
10月	11月	12月	1月	2月	3月

平成30年度「横浜市野七里地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(一般会計)＜地域活動＞

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,586,402		16,586,402	16,586,402	0	横浜市より
利用料金収入			0	0	0	この列は入力しない
指定管理料充当 事業	0		0	0	0	
自主事業収入			0	0	0	この列は入力しない
雑入	0		0	0	0	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	この列は入力しない
駐車場利用料金収入			0	0	0	この列は入力しない
その他(指定管理料充当)	0		0	0	0	
その他(施設使用料相当額 法人負担分)	0		0	0	0	
その他(提案時控除 法人負担分)	0		0	0	0	
収入合計	16,586,402	0	16,586,402	16,586,402	0	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,200,000		10,200,000	0	10,200,000	
本俸	6,530,870		6,530,870	0	6,530,870	
社会保険料	1,351,480		1,351,480	0	1,351,480	
手当計	2,285,172		2,285,172	0	2,285,172	
健康診断費	17,478		17,478	0	17,478	
勤労者福祉共済掛金	15,000		15,000	0	15,000	ソウエルクラブ
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
事務費	771,429		771,429	0	771,429	
旅費	5,020		5,020	0	5,020	駐車場代等
消耗品費	183,192		183,192	0	183,192	事務用品等
会議随費	69,185		69,185	0	69,185	
印刷製本費	70,000		70,000	0	70,000	
通信費	100,000		100,000	0	100,000	電話、郵便、切手代等
使用料及び賃借料	0		0	0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	17,741		17,741	0	17,741	
図書購入費	50,393		50,393	0	50,393	
施設賠償責任保険	122,188		122,188	0	122,188	各種保険等
職員等研修費	18,256		18,256	0	18,256	
振込手数料	1,225		1,225	0	1,225	
リース料	68,688		68,688	0	68,688	AEDレンタル
手数料	5,541		5,541	0	5,541	
地域協力費	60,000		60,000	0	60,000	祭礼金
その他	0		0	0	0	
事業費	1,070,572		1,070,572	0	1,070,572	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	予算-指定額
指定管理料充当 事業	1,028,572		1,028,572	0	1,028,572	
管理費	3,728,401		3,728,401	0	2,498,901	
建築物・建築設備点検	65,829		65,829	0	65,829	予算-指定額
光熱水費	1,229,500		0	0	0	
電気料金			0	0	0	
ガス料金			0	0	0	この列は入力しない
水道料金			0	0	0	
清掃費	690,068		690,068	0	690,068	
修繕費	474,000		474,000	0	474,000	予算-指定額
機械整備費	429,605		429,605	0	429,605	
設備保全費	839,399		839,399	0	839,399	
空調衛生設備保守	170,038		170,038	0	170,038	
消防設備保守	110,058		110,058	0	110,058	
電気設備保守	98,966		98,966	0	98,966	
害虫駆除清掃保守	82,252		82,252	0	82,252	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	378,085		378,085	0	378,085	
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
公租公課	816,000	0	816,000	0	816,000	
事業所税			0	0	0	この列は入力しない
消費税	816,000		816,000	0	816,000	
印紙税			0	0	0	この列は入力しない
その他()			0	0	0	この列は入力しない
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	この列は入力しない
本部分			0	0	0	この列は入力しない
当該施設分			0	0	0	この列は入力しない
リース対応費			0	0	0	この列は入力しない
支出合計	16,586,402	0	16,586,402	0	15,356,902	
差引	0	0	0	16,586,402	△ 15,356,902	

自主事業費収入	1,028,572		1,028,572	0	1,028,572	
自主事業費支出	1,028,572		1,028,572	0	1,028,572	
自主事業収支	0	0	0	0	0	⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入	0		0	0	0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	0	0	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	0	0	

平成30年度「横浜市野七里地域ケアプラザ」

収支予算書及び報告書(特別会計)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料(包括)	18,839,202		18,839,202		18,839,202	横浜市より
指定管理料(介護予防)	151,000		151,000		151,000	横浜市より
指定管理料(生活支援)	5,789,000		5,789,000		5,789,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	この列は入力しない
指定管理料充当事業(包括)	0		0		0	
指定管理料充当事業(介護予防)	0		0		0	
指定管理料充当事業(生活支援)	0		0		0	
自主事業収入			0		0	この列は入力しない
雑入	0	0	0		0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他(指定管理充当分)	0		0		0	
その他(提案時控除 法人負担分)	0		0		0	
収入合計	24,779,202	0	24,779,202	0	24,779,202	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	21,180,000	0	21,180,000	0	21,180,000	
本俸	12,693,250		12,693,250		12,693,250	
社会保険料	2,438,481		2,438,481		2,438,481	
手当計	6,004,145		6,004,145		6,004,145	
健康診断費	23,124		23,124		23,124	
勤労者福祉共済掛金	21,000		21,000		21,000	ソウエルクラブ
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
その他	0		0		0	
事務費	514,286	0	514,286	0	514,286	
旅費	13,213		13,213		13,213	駐車場代等
消耗品費	144,597		144,597		144,597	事務用品等
会議随費	0		0		0	
印刷製本費	70,000		70,000		70,000	
通信費	100,000		100,000		100,000	電話、郵便、切手代等
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0				0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	35,640		35,640		35,640	
図書購入費	3,435		3,435		3,435	
施設賠償責任保険	101,047		101,047		101,047	各種保険等
職員等研修費	43,065		43,065		43,065	
振込手数料	289		289		289	
リース料	0		0		0	
手数料	0		0		0	
地域協力費	3,000		3,000		3,000	祭礼金
その他	0		0		0	
事業費	2,015,715	0	2,015,715	0	2,015,715	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(包括)	925,715		925,715		925,715	
指定管理料充当自主事業(介護予防)	151,000		151,000		151,000	
指定管理料充当自主事業(生活支援)	309,000		309,000		309,000	予算:指定額
管理費	1,069,201	0	1,069,201	0	1,069,201	
建築物・建築設備点検	17,486		17,486		17,486	予算:指定額
光熱水費	346,358	0	346,358		346,358	
電気料金			0		0	
ガス料金			0		0	この列は入力しない
水道料金			0		0	
清掃費	202,967		202,967		202,967	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算:指定額
機械警備費	133,730		133,730		133,730	
設備保全費	242,660	0	242,660	0	242,660	
空調衛生設備保守	49,106		49,106		49,106	
消防設備保守	33,162		33,162		33,162	
電気設備保守	30,213		30,213		30,213	
害虫駆除清掃保守	25,770		25,770		25,770	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	104,409		104,409		104,409	
共益費	0		0		0	
その他	0		0		0	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税			0		0	
その他()			0		0	この列は入力しない
事務経費(計算根拠を説明欄に記)	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当施設設分			0		0	
二一ス対応費			0		0	
支出合計	24,779,202	0	24,779,202	0	24,779,202	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入	1,385,715					
自主事業費支出	1,385,715					
自主事業収支	0			0		⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費
管理許可・目的外使用許可収入				0		駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人
管理許可・目的外使用許可支出				0		使用料(横浜市への支払等)、駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支				0		

平成 30年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 横浜市野七里地域ケアプラザ

平成30年4月1日～平成31年3月31日
(単位: 千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			予防通所介護・第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	4200000		4200000	14400000		14400000			0			0
	その他	5400000	0	5400000	600000	0	600000	0	0	0	0	0	0
	介護予防ケアマネジメント費	5400000		5400000	600000		600000			0			0
	事業・負担金収入	0		0	0		0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
		収入合計(A)	9600000	0	9600000	15000000		15000000	0		0	0	0
支出	人件費	0		0	13000000		13000000			0			0
	事務費	300000		300000	500000		500000			0			0
	事業費	200000		200000	400000		400000			0			0
	管理費	400000		400000	600000		600000			0			0
	その他	8400000	0	8400000	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額	0		0	0		0			0			0
	消費税	0		0	0		0			0			0
	介護予防プラン委託料	8400000		8400000	0		0			0			0
				0			0			0			0
				0			0			0			0
	支出合計(B)	9300000	0	9300000	14500000	0	14500000	0	0	0	0	0	0
	収支 (A) - (B)	300000	0	300000	500000	0	500000	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同じように記載をしてください。

平成30年度 自主事業収支計画書

横浜市野七里地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者	自主事業予算額							
	②募集人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
行政書士による出張相談所	地域住民	3,000	地活	0	0	0	3,000	0	
	毎回4人まで		包括						3,000
	0円		生活						
介護者のつどい	介護者	60,000	地活	0	0	51,537	8,463	0	
	10人		包括						60,000
	0円		生活						
認知症サポーター養成講座	地域住民	10,000	地活	0	0	0	5,000	0	
	会場に応じて		包括						5,000
	0円		生活						
介護施設の選び方	地域住民	5,000	地活	0	0	0	5,000	0	
	30人		包括						5,000
	0円		生活						
いざという時に慌てない葬儀とお墓の話	地域住民	5,000	地活	0	0	0	5,000	0	
	30人		包括						5,000
	0円		生活						
成年後見制度について	地域住民	15,000	地活	0	0	10,000	5,000	0	
	20人		包括						15,000
	0円		生活						
のしちり寄席	地域住民	24,000	地活	0	0	24,000	0	0	
	60人×2回		包括						24,000
	0円		生活						
メンズ厨房	男性	28,000	地活	7,500	0	20,000	8,000	0	
	15人		包括						20,500
	500円		生活						
ぎゅっと詰まったはちみつの良い話	地域住民	30,000	地活	7,500	0	20,000	10,000	0	
	15人		包括						22,500
	500円		生活						
冷え対策講座	地域住民	42,000	地活	7,500	0	40,000	2,000	0	
	15人		包括						34,500
	500円		生活						
上郷地区センター祭り	地域住民	5,000	地活	0	0	0	5,000	0	
			包括						5,000
	0円		生活						
上郷西地区ボランティア連絡会	上郷西地区サロン関係	20,000	地活	0	0	0	15,000	0	
	20名		包括						15,000
	0円		生活						
		247,000		219,500	22,500	0	165,537	76,463	0

事業ごとに別紙に記載してください。

平成30年度 自主事業収支計画書

横浜市野七里地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者	自主事業予算額							
	②募集人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
野七里エリア協力薬局との情報交換会	協力薬局	3,000	地活	0	0	0	3,000	0	
	10名		包括						3,000
	0円		生活						
野七里ケアプラザみんな で勉強会(3回予定)	エリアを担当するケアマネジャー	30,000	地活	0	0	20,000	10,000	0	
	各20名		包括						30,000
	0円		生活						
野七里ケアプラザ民生 委員さんと勉強会	エリアを担当する民生委員	50,000	地活	0	0	40,000	10,000	0	
	40名		包括						50,000
	0円		生活						
野七里ケアプラザ民生 委員さんと情報交換会	エリアを担当する民生委員	10,000	地活	0	0	0	10,000	0	
	各回4名		包括						10,000
	0円		生活						
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						
		93,000		93,000	0	0	60,000	33,000	0

事業ごとに別紙に記載してください。

平成30年度 自主事業収支計画書

横浜市野七里地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者	自主事業予算額							
	②募集人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
男の腕みがき塾	地域の男性	60,000	地活						
	各15名×5回		包括						
	500円		生活	22,500	37,500	0	30,000	30,000	0
地元野菜とケアプラザで作った野菜を使った健康料理教室	地域の方	77,000	地活	30,000	15,000		20,000	20,000	5,000
	各10名×3回		包括						
	200円		生活	22,000	10,000	0	12,000	20,000	0
西ヶ谷団地見守りのための情報交換会講演会	西ヶ谷団地住民	20,000	地活						
	50名		包括						
	無料		生活	20,000	0	0	20,000	0	0
上郷西地区サロン交流会	サロン関係者	10,000	地活						
	30名		包括						
	無料		生活	10,000	0	0		10,000	0
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						
			地活						
			包括						
			生活						
		167,000		104,500	62,500	0	82,000	80,000	5,000

事業ごとに別紙に記載してください。

平成30年度 自主事業収支計画書

横浜市野七里地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者	自主事業予算額							
	②募集人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
上郷東地区 サロン見守り交流会 (上郷東地区社協共催)	地域のサロン活動従事者	1,000	地活	1,000	0	0	0	0	1,000
	30名程度		包括						
	無料		生活						
地域防災拠点訓練	拠点訓練参加者	5,000	地活	5,000	0	0	0	0	5,000
			包括						
			生活						
よこはまシニアボランティア ポイント登録研修会	65歳以上の市民	2,000	地活	2,000	0	0	0	0	2,000
	20名		包括						
	無料		生活						
ボランティア交流会	地域のボランティア活動者	51,137	地活	51,137	0	0	11,137	30,000	10,000
	40名		包括						
	無料		生活						
のしちりほっこりカフェ (5回)	地域の方	100,000	地活	55,000	45,000	0	20,000	60,000	20,000
	各45名		包括						
	100円		生活						
パソコン講座 (2回)	地域の方	6,000	地活	6,000	0	0	0	0	6,000
	各10名		包括						
	無料		生活						
歌声喫茶 (4回)	地域の方	44,729	地活	4,729	40,000	0	26,729	12,000	6,000
	各50名		包括						
	200円		生活						
春のポールウォーキング (上郷地区センター共催) (全4回)	地域の方	20,932	地活	12,932	8,000	0	18,932	1,000	1,000
	20名		包括						
	400円		生活						
げんきっこひろば (毎週金曜日)	未就園児の親子	72,274	地活	36,274	36,000	0	22,274	30,000	20,000
	各30名		包括						
	無料(食事会のみ有料)		生活						
ママの講座 (2回)	子育て中の母親	45,364	地活	35,364	10,000	0	13,364	30,000	2,000
	各10名		包括						
	500円		生活						
ほのぼのコンサート (2回)	地域の方と保育園児	1,000	地活	1,000	0	0	0	0	1,000
	50名		包括						
	無料		生活						
野七里ケアプラザ 文化祭	地域の方	80,000	地活	80,000	0	0	0	80,000	0
			包括						
			生活						
		429,436		429,436	139,000	0	112,436	243,000	74,000

事業ごとに別紙に記載してください。

平成30年度 自主事業収支計画書

横浜市野七里地域ケアプラザ

事業名	①募集対象者	自主事業予算額							
	②募集人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
障害児余暇支援事業 (栄区内ケアプラザ共催)	障害のある小中学生	43,137	地活	3,137	40,000	0	11,137	30,000	2,000
	8名程度		包括						
	500円		生活						
笑風の会 (栄区若年性認知症の人とその家族を支える会) 区内6館共催	若年性認知症当事者と家族	7,000	地活	1,000	6,000	0	0	6,000	1,000
	10組程度		包括						
	300円		生活						
広報誌 「野七里ケアプラザNEWS」 発行	上郷西・東地区	15,000	地活	15,000	0	0	0	3,000	12,000
	年10回発行		包括						
	無料		生活						
スリーAリーダー 養成講座 (全4回)	地域の方	43,638	地活	43,638	0	0	35,638	2,000	6,000
	20名		包括						
	無料		生活						
キッズ クッキングスタジオ (2回)	地域の小学生	40,364	地活	30,364	10,000	0	13,364	25,000	2,000
	各10名		包括						
	500円		生活						
ボランティア 養成講座 (全3回)	地域の方	16,137	地活	16,137	0	0	11,137	3,000	2,000
	15名		包括						
	無料		生活						
庄戸小福祉教育	庄戸小	1,000	地活	1,000	0	0	0	0	1,000
	4年生児童		包括						
	無料		生活						
大人の趣味講座 (4回)	地域の方	64,458	地活	44,458	20,000	0	53,458	10,000	1,000
	10名		包括						
	500円		生活						
DIYこども工作教室	地域の小学生	4,000	地活	4,000	0	0	0	3,000	1,000
	20名		包括						
	無料		生活						
小学生の保育士体験	小学校高学年の児童	2,500	地活	2,500	0	0	0	0	2,500
	20名		包括						
	無料		生活						
夏の夕べに 親子でバドミントン (上郷地区センター共催・ 全3回)	小4～中学生の親子	10,682	地活	4,682	6,000	0	6,682	0	4,000
	12組		包括						
	3回で500円		生活						
認知症予防 のしちりスリーA 「なずなの会」 (後方支援)	地域の方	6,000	地活	0	6,000	0	0	5,000	1,000
	随時		包括						
	無料		生活						
		253,916		253,916	88,000	0	131,416	87,000	35,500

事業ごとに別紙に記載してください。

平成30年度 自主事業計画書

横浜市野七里地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
行政書士による出張相談所	<p>○目的 身近な法律の専門家が成年後見制度や、遺言の書き方、相続手続き等の相談に応じる権利擁護目的の個別相談。</p> <p>○内容 地域の行政書士の協力のもと、毎月1回定期的に開催する。1回の相談につき30分程度を目処とし、地域包括支援センター職員と共に無料で相談に応じ、必要に応じてその後も継続的に支援していく。</p>	毎月開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護者のつどい	<p>○目的 主に認知症の方を介護しているご家族を対象に、グループワークや話し合いを行う。介護者の精神的な負担の軽減を目的とした介護者同士の情報交換や話し合いの場。</p> <p>○内容 認知症の人と家族の会に講師を依頼し、家族同士で意見交換を行ったり、それぞれの悩みについて助言しあえる場を提供する。今後、自主化に向けて周知とボランティアの呼びかけを行っていく。</p>	年3回実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
若年認知症の本人と家族の会「笑風の会」	<p>○目的 65歳以下で認知症を発症した本人と家族を支援する。本人同士や家族同士の交流の場。</p> <p>○内容 区内6館共催で年に3回実施。本人の会と家族の会に別れ、本人は買い物や調理、レクなどの活動を行い、家族は意見交換を行う。</p>	年3回実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症サポーター養成講座	<p>○目的 地域のキャラバンメイトと協力し、地域向けに認知症サポーター養成講座を開催する。</p> <p>○内容 地域のキャラバンメイトと定期的に連絡会を開催し、サポーター養成講座の開催を企画していく。</p>	随時

平成30年度 自主事業計画書

横浜市野七里地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
虐待について 研修会	○目的 虐待の早期発見の為に、在宅介護サービスを行う事業者等 に対して研修会を行う。 ○内容 栄区包括社会福祉士の6館共催事業として、区職員と共に、 区内の在宅サービス提供事業者に対し、虐待発見のポイント や通報の仕方についての研修会を開催する。	随時

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護施設の 選び方	○目的 現在介護をしている方や、高齢になって施設入所を検討して いる方、またはそのご家族に対して介護施設の種類や入 居の手続きについて情報提供する。 ○内容 介護施設の紹介から入居手続きまでを支援している企業に 講師を依頼し、入所施設の選び方や入所手続きについての 講演会を行う。	9月開催予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
いざという時に 慌てない葬儀と お墓の話	○目的 地域の方々が自分らしい「終活」を行う一つのきっかけ作 り。いざとなった時に家族があわてないように元気な内か ら葬儀の知識を得ておくことを目的とする。 ○内容 地域の葬儀社に講師を依頼し、葬儀の基礎知識と今から備 えておけることについて講演会を開催する。	10月開催予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
成年後見制度に ついて	○目的 成年後見制度についての普及啓発事業。任意後見、法定後 見について法律の専門職に講師を依頼し、地域向けに講演 会を開催する。 ○内容 任意後見、法定後見について地域向けの講演会。	11月開催予定

平成30年度 自主事業計画書

横浜市野七里地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
イージー体操	<p>○目的 体操以外に季節のイベントを行い参加者の交流を深め、楽しみながら体操を継続できる様にする。</p> <p>○内容 腰痛・膝痛があってもできる体操。椅子に座って行える体操を運動講師の指導のもと行う。</p>	毎週火曜日 月4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
姿勢改善・コグニサイズ	<p>○目的 山坂が多い環境なので、介護予防に資する体操を、会場を4箇所にしてより多くの人達に参加してもらえる様に開催する。</p> <p>○内容 転倒予防、認知症予防、口腔リハを組み合わせて行う。全身の機能改善が出来る、負担のそれ程無い体操と、笑いながら自然に認知症予防が期待出来るコグニサイズを主に行う。</p>	庄戸サロン：第1・3月曜日 犬山連合会館：第2月曜日 上之町内会館：第4月曜日 野七里ケアプラザ：第1・3水曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
のしちり寄席	<p>○目的 笑い楽しみながら参加する事で、介護予防に繋げる事を目的とする。</p> <p>○内容 別々の団体に1回ずつ依頼して実施する。落語を主体とするが、他の演芸も入れて開催する。</p>	年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
メンズ厨房	<p>○目的 閉じこもりがちな男性をターゲットに、担い手の発掘や介護予防を目的に調理講座を開催する。</p> <p>○内容 男性料理講座を他でも受けている女子栄養大学の講師に依頼して、上郷地区センターと共催で行う。男性を意識してのメニューで、楽しみながら好奇心も満たしてもらえるよう工夫する。</p>	1月に1回

平成30年度 自主事業計画書

横浜市野七里地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
園芸講座・調理実習	<p>○目的 栄養について学び、食を通して介護予防に繋げていく。</p> <p>○内容 講師に浜野菜コンシェルジュでもある町の先生をお願いし、地域野菜についても話しを聞きながら、地元野菜の良さを認識してもらおう。ケアプラザ産の野菜と地域の野菜を使い、旬の味を楽しんでもらう。</p>	6・8・10月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ぎゅっと詰まったはちみつの良い話	<p>○目的 ミツバチの生態や、はちみつの栄養・効能について理解を深め、食等を通して介護予防に繋げる。</p> <p>○内容 はちみつの料理講座も行い、より身近にはちみつを利用できる実技を学び、健康への意識も高められるようにする。</p>	5月・2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
とっておき冷え対策講座	<p>○目的 自身の冷えの傾向を知り日常に取り入れて、継続できる対策を具体的に学ぶ。</p> <p>○内容 自らも冷えで体調を崩し、改善に取り組んだ講師を迎え4回の連続講座で実施する。ヨガによる冷え対策も実技で行い、温湿布、足浴などもこだわりの方法を実践する。</p>	10月・4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
無料口腔相談	<p>○目的 受診する程では無いと思っていたり、どこに相談したら良いのか迷っている事など、口腔のよろず相談の場とする。</p> <p>○内容 地域の歯科医院に協力を依頼して、1対1で納得するまで相談をしてもらう。</p>	通年

平成30年度 自主事業計画書

横浜市野七里地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
野七里エリア 協力薬局との 情報交換会	<p>○目的 エリア内の協力薬局との情報交換会を年2回持つ事で、顔の見える関係作りを薬局と行いネットワーク構築を強化して行く。</p> <p>○内容 エリア内協力薬局の薬剤師にお集まりいただき、薬局に来る患者さんの対応の仕方のアドバイスや、薬についてのミニ講座をして頂く。医療情報、介護保険情報等について最新情報があれば情報交換、共有を行う。</p>	5月・3月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
野七里地域 ケアプラザ みんなで勉強会	<p>○目的 エリアの高齢者を担当しているケアマネジャーに集ってもらい、介護保険のみではなく様々な分野での知識を深めてもらいより地域に密着したケアマネジメント作成や対応をしてもらうように支援する。</p> <p>○内容 年3回程度の勉強会の開催を通し日頃のケアマネジャーの疑問に答えたり、講師を招き講義で知識を深めたり連携の強化を図っていく。</p>	5月・9月・3月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
野七里地域ケア プラザ 民生委員さんと 勉強会	<p>○目的 前年度の民生委員との情報交換会を行い、複数の地域から出た精神疾患の方の対応方法について学び、より良い地域作りを考えていく。</p> <p>○内容 エリア内の民生委員を対象とした2回連続講座。講師に精神保健福祉士を招き、1回目は精神疾患について学び2回目は精神障害関係の施設職員を招いてグループワークを行う。</p>	7月・8月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
野七里地域ケア プラザ 民生委員さんと 情報交換会	<p>○目的 野七里エリアの民生委員との情報交換会を、連携を密に図っていく為に前年度からの継続で行っていく。</p> <p>○内容 地域ごとに民生委員さんを集ってもらい、地域情報や活動を通じて困っている事や近況などをお話いただき、助言や連携出来る事をいっしょに考えていく。</p>	9月・10月・11月

平成30年度 自主事業計画書

横浜市野七里地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
医療ケース事例検討会	<p>○目的 栄区医師会医療相談室と共催で、医療ケースを担当した際にどのように関わり、様々な機関と連携を図っていったらよいか事例を通し考え今後の業務に役立てていく。</p> <p>○内容 医療ケースについて、事例検討を医師や看護師など医療従事者を交え助言を頂きながら検討して行く。</p>	6月・9月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
上郷西地区ボランティア連絡会	<p>○目的 インフォーマルサービスの重要性をケアマネジャー等に伝え、連携がスムーズに出来るようになりフォーマル、インフォーマルサービスを計画に位置づけられるようにする。</p> <p>○内容 サロンの紹介と、フォーマルサービスの説明やグループワークを行い連携を強化する。</p>	11月

事業名	目的・内容	実施時期・回数
上郷地区センター祭り	<p>○目的 野七里ケアプラザの周知を行い、役割りを地域住民にご理解いただく。</p> <p>○内容 ケアプラザの事業案内や、介護予防事業についてのご案内をパネルで行い、介護相談や健康相談コーナーを設ける。</p>	9月

事業名	目的・内容	実施時期・回数

平成30年度 自主事業計画書

横浜市野七里地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
男の腕みがき塾	<p>○目的 高齢者の社会参加のきっかけとし、地域の担い手として活躍できる仕組みづくりを推進するとともに、高齢者自身の生きがいつくりにつなげていきます。</p> <p>○内容 地域の生活支援ボランティア「野七里助っ人隊」と共催で勉強会を行っていきます。男性のボランティアのきっかけになるような住まいの修繕の講座を行います。</p>	7・8・9・10月・5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
西ヶ谷団地見守りのための情報交換会研修会	<p>○目的 29年度に住民と管理会社、ケアプラザで話し合いを行った結果、「孤立死」の課題について考える中で、住民の見守りの目を増やす必要があるということが分かりました。住民の見守りの意識を高めることと、担い手の発掘を目的とします。</p> <p>○内容 自治会、管理会社と共催で孤立死に関する講座を西ヶ谷団地自治会館にて行います。</p>	10月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
上郷西地区サロン交流会	<p>○目的 上郷西地区のサロンより挙げられた「参加者の減少」「担い手の減少」といった課題について、上郷西地区のサロン関係者で連携を強化しながら全体で何ができるかを考えていきます。</p> <p>○内容 サロンの運営に関わる方々が、ざっくばらんにサロンでの困りごとと、それに対する解決方法を考えていけるような場の設定を行います。</p>	3月・1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
栄区ちょこっとボランティア連絡会	<p>○目的 栄区の生活支援ボランティアの方々が課題や情報を共有すると共に、ボランティアの活動の発表の場とし、今後の活動の推進につなげることを目的とします。また、栄区内の生活支援コーディネーターで全体の課題を把握し課題解決に向けて検討していきます。</p> <p>○内容 栄区6館のケアプラザと栄区社会福祉協議会と共催で、栄区で活動している生活支援のボランティアの活動者に対して今後の活動に役立つ研修会と情報交換会を行います。</p>	8月・2月 2回

平成30年度 自主事業計画書

横浜市野七里地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
上郷東地域見守りネットワーク (後方支援)	<p>○目的 上郷東地区地域福祉保健計画の推進と地域の課題の解決策の検討</p> <p>○内容 地区社協・区社協・行政・各種団体と共に福祉保健計画の推進と地域の活動状況の情報共有 全体会では29年度「健康づくり」「見守り」「ボランティア」のグループに分かれて討議した事を更に進めて具体的な課題に対する解決策を検討する。</p>	<p>定例会： 毎月第3水曜日 10：00～11：45 全体会： 毎年2回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
上郷東地区サロン見守り交流会 (上郷東地域見守りネットワーク共催)	<p>○目的 上郷東地区で開催しているサロンや見守りの運営スタッフへの勉強会と情報交換の場を作り、活動に活かしてもらおう。</p> <p>○内容 上郷東地区のサロンや見守りの活動者に向けて勉強会と情報交換会を行う。</p>	<p>年2回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域防災拠点訓練 (庄戸小・旧庄戸中・旧野七里小)	<p>○目的 地域の方達に災害時の要援護者への対応方法を学んでもらう。</p> <p>○内容 地域防災拠点訓練の中で要援護者対応として車椅子の基本操作を体験してもらう。</p>	<p>各拠点年1回 庄戸小・旧野七里中の定例会は毎月参加</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア交流会	<p>○目的 ケアプラザの事業などで活動している個人・団体のボランティア同士の交流とケアプラザで募集しているボランティア活動の周知</p> <p>○内容 ボランティア活動で活用できる内容の勉強会とボランティア同志の交流会。自分達のしている活動の紹介や周知をおこなう。</p>	<p>年1回 2月</p>

平成30年度 自主事業計画書

横浜市野七里地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
よこはまシニアボランティアポイント登録研修会 (栄区6館共催)	<p>○目的 よこはまシニアボランティアポイントの啓発と制度を使ったボランティア活動に結びつける。</p> <p>○内容 よこはまシニアボランティアポイントの規定に沿った研修会を区内6館の地域ケアプラザで年に1回持ち回りで実施。</p>	年1回 3月

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
のしちり ほっこりカフェ	<p>○目的 高齢者の方を中心に閉じこもりの防止・仲間作りの場・集いの場と同時に地域での見守りの場としての居場所を提供する。また、ボランティアを募り活動の場とする。</p> <p>○内容 地域の方を対象に「誰でも来られてほっこりできるカフェ」を開催する。30年度は地域住民主体のカフェへの移行期間として運営ボランティアの募集と育成を行う。</p>	年5回 5月・7月・10月 1月・3月の予定

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
パソコン講座	<p>○目的 地域の方に向けたパソコン技術の習得と地域の方との交流を図る講座。閉じこもり防止や生きがい作りをめざす。</p> <p>○内容 ケアプラザの貸館利用団体であるパソコンサークルの方達が講師になってパソコン初心者向けの講座を開催する。30年度は夏にチラシの作成・冬に年賀状の作成を行う。</p>	年2回 6月・11月

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
歌声喫茶	<p>○目的 歌う事が好きな高齢者が多い中、アコーディオンの伴奏にあわせて懐かしい歌や唱歌を歌い地域住民同士の交流を図る。また、大きな声で歌うことでの健康づくりや外に出かけるきっかけ作りも目的とする。</p> <p>○内容 野七里では「うたとも広場」として自主化された為、30年度からは新たな地域での開催を予定している。具体的には5月に上郷町・7月に東上郷町とケアプラザまで足を運びにくい地域で開催する事により、より多くの方に歌うことの楽しさを味わってもらう。庄戸地区は引き続き10月に開催。</p>	年4回 5月・7月・ 10月・1月

平成30年度 自主事業計画書

横浜市野七里地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
春の ポールウォーキング (上郷地区センター 共催)	<p>○目的 地域の方の健康づくり。ポールウォーキングでの介護予防と仲間づくりをして自主的な活動につなげることを目標とする。</p> <p>○内容 上郷地区センターと共催で講師を招いての4回講座。基本をしっかりと学んでもらい天気がよければ外にでのウォーキングを実施。参加者の状況によって秋にはポールを使ったエクササイズの講座を行う予定。</p>	<p>年1回 5月～6月</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
げんきっこひろば	<p>○目的 地域の子育て支援の一環として、親同士の交流と地域のボランティアとの交流を目的とし、子どもの成長を見守る。</p> <p>○内容 未就園児の親子対象の子育て支援サロン。毎週金曜日開催。(祝日はお休み)地域のボランティアが見守りと話し相手として参加。年3回食事会を実施する。</p>	<p>毎週金曜日</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ママの講座	<p>○目的 子育て中の母親の地域参加のきっかけづくり。地域の方に講師をお願いし、多世代間交流を図る。</p> <p>○内容 子ども連れでも気軽に参加できる講座。お菓子作りや料理など忙しいママ達が時短で美味しく出来る料理や簡単なおやつ講座</p>	<p>年2回 9月・12月</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ほのぼのコンサート	<p>○目的 異世代の交流を目的としたコンサート。一緒に懐かしい歌から子ども達の好きな歌を歌ったり踊ったりして交流を深める。</p> <p>○内容 近隣保育園・貸室利用団体・特養入居者・わ〜くくらぶ・さかえの皆さん・近隣住民が集まってコンサートを開き交流を深める。</p>	<p>年2回 6月・1月予定</p>

平成30年度 自主事業計画書

横浜市野七里地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
障害児余暇支援事業 (栄区6館共催)	<p>○目的 障害のある子ども達が地域でいつまでも安心して暮らせるように、地域での見守りができるように地域との関わりづくりを主な目的とする。</p> <p>○内容 現在、豊田・笠間地域ケアプラザ共催と小菅ヶ谷・中野・野七里共催で行っている事業を30年度から6館共催で行う予定。詳細は今後のコーディネーター連絡会にて決定する。</p>	調整中

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
栄区若年性認知症の人とその家族を支える会 笑風の会	<p>○目的 若年性認知症の当事者とその家族の集いを開催して、交流を図り日頃の悩みなど情報交換や当事者同士の交流を図る。</p> <p>○内容 年3回サロンを開催し、「認知症の人と家族の会」の方達に相談にのって貰ったり家族間の交流の場とする。また、当事者は専門職（ボランティア）とレクや体操をして過ごしてもらう。</p>	サロン年3回 定例会毎月

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
広報誌 野七里ケアプラザ NEWS 発行	<p>○目的 ケアプラザの事業等の情報を地域に発信。集客に繋げる。</p> <p>○内容 上郷東・西地区に回覧・近隣施設等に配架・その他地域活動をしている方への配布。事業予定や報告・地域の話題や包括・生活支援からのお知らせを掲載する。</p>	年間10回発行

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
スリーAリーダー 養成講座 (上郷東地域見守り ネットワーク共催)	<p>○目的 認知症予防スリーAプログラムを覚えて地域のサロンやデイサービス・ケアプラザが後方支援している「なずなの会」にて認知症予防啓発を行ってもらう。</p> <p>○内容 NPO法人かたつむりの会に依頼し、スリーAリーダーとしての実践を教える。</p>	開催時期調整中

平成30年度 自主事業計画書

横浜市野七里地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
野七里ケアプラザ 文化祭	<p>○目的 地域の方達に貸室登録団体の活動を紹介することと、団体同士や地域の方達との交流のためのイベント</p> <p>○内容 作品展示・活動内容紹介（演奏・実演など）とともに地域の方達による販売コーナーを設け地域に開かれた文化祭を開催する。</p>	年1回 11月

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ボランティア 養成講座	<p>○目的 ケアプラザの自主事業に新たにボランティアとして活動してくれる人の発掘を目的とする。</p> <p>○内容 「コーヒーの入れ方講座」など現在ケアプラザで募集しているほっこりカフェや企画中のレコード喫茶などで活動できる講座とボランティアについての講座を行う</p>	全3回 7月～8月予定

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ガイドボランティア 養成講座 (区社協共催)	<p>○目的 地域の方の送迎や付き添いの依頼に応えるボランティアを養成し活動に結びつける</p> <p>○内容 ニーズはあるがボランティアが少ない中、地域住民への周知と一人でも多くのボランティアの発掘をめざす。</p>	区社協と 調整中

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
福祉教育	<p>○目的 地域の学校の子も達への福祉啓発・地域と学校のつながりを作る。</p> <p>○内容 地域の学校の要請に応じて実施。区社協・地区社協と協働して福祉啓発の話をしたり高齢者の多い地域柄を考慮して高齢者疑似体験や認知症サポーター養成講座を行う。</p>	庄戸小と 調整中

平成30年度 自主事業計画書

横浜市野七里地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
大人の趣味講座	<p>○目的 趣味を通して地域の方との交流や新たな趣味づくりのきっかけとなるような様々なジャンルの講座を開催する。その中から自主的活動につながり、更にボランティア団体としての登録をめざす。</p> <p>○内容 初回5月はプリザーブドフラワー体験講座を開催。その他デコパージュやモザイクタイルなど開催予定</p>	<p>年4回 4月・6月・ 9月・12月予定</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
野七里料理教室	<p>○目的 包括・生活支援共催で地域の人達のニーズが多い料理教室を開催。一人暮らしの為の料理教室や時短料理など日常使える講座を企画。男性の多数参加を目指す。</p> <p>○内容 はまふうどコンシエルジュの地元の方を講師に地元野菜を使った簡単に作れる献立で食の大切さを知ってもらう。料理好きが集まって調理団体に繋がることを目標。</p>	<p>年3回 6月・11月・2月</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
小学生の保育士体験	<p>○目的 年上の子が年下の面倒をみることにより、優しさやいたわりの気持ち、心の豊かさを育む事で地域の子ども達の育成をする。また、将来こどもに関わる仕事（保育士など）をめざすきっかけとなってくればとの思いもある。</p> <p>○内容 夏休み企画として、近隣の小学生に上郷保育園・ふぁみりーさぼーと・のあの園児達と保育士体験として交流してもらう。</p>	<p>年1回 8月</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
夏の夕べに親子でバドミントン（上郷地区センター共催）	<p>○目的 親子で身体を動かす時間と場を共有し、同じ種目を競技することで日頃不足しがちな親子のコミュニケーションの機会の提供とケアプラザに馴染みのない世代へのケアプラザの周知を目的とする。</p> <p>○内容 地域のバドミントン講師に指導を依頼し、親子でチームになって対抗戦を行う。</p>	<p>年1回全3回 8月</p>

平成30年度 自主事業計画書

横浜市野七里地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
DIYこども工作教室	<p>○目的 子ども達の自由な発想で好きな物を作ってもら。物づくりの楽しさと達成感を感じてもら。</p> <p>○内容 日本DIY協会の会員を講師に子ども達に自分達の好きな木片を選んで好きな物を作ってもら。</p>	年1回 6月

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
キッズクッキングスタジオ	<p>○目的 料理・お菓子作りを通して食について考えるきっかけを作る。家庭科の授業では作らないような料理やお菓子を作ることによって調理の楽しさを知ってもら。</p> <p>○内容 地元の方を講師に、7月は料理教室・12月はお菓子教室を予定</p>	年2回 7月・12月

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
認知症予防のしちりスリーA「なずなの会」(後方支援)	<p>○目的 認知症予防のためのサロン。</p> <p>○内容 「あかるく・あたまをつかって・あきらめない」を標語に楽しく、優しく、笑いながら認知症予防スリーAプログラムを行う。</p>	毎月第2・4 木曜日

事業名	目的・内容等	実施時期・回数